



Handwritten text in a cursive script, likely a list or a set of instructions, located in the upper right section of the page.

中根三吉

Main body of handwritten text in a cursive script, occupying the central portion of the page.

Second main body of handwritten text in a cursive script, located in the lower middle section of the page.

Final section of handwritten text in a cursive script, located in the lower left section of the page.

川上守房の御  
方より御返事  
おかしき御返事

林 守房

守房の御返事

初めは御返事御座り申上り候へども  
十日に於ては御返事申上り候へども  
尚十日に於ては御返事申上り候へども  
初めは御返事御座り申上り候へども  
十日に於ては御返事申上り候へども  
尚十日に於ては御返事申上り候へども

守房の御返事

初めは御返事御座り申上り候へども  
十日に於ては御返事申上り候へども  
尚十日に於ては御返事申上り候へども

守房の御返事

初めは御返事御座り申上り候へども  
十日に於ては御返事申上り候へども  
尚十日に於ては御返事申上り候へども

守房の御返事

守房







物一拾金... 中...

王... 別... 人...

其...

日...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

九歌云 天降甘露 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味

甘露之味 甘露之味 甘露之味 甘露之味



正分の事

日録

一 身の内情

一 即目に見ゆる情

一 高き白き花より及ぶる花の白き花

一 日及ぶ花の白き花の白き花

一 白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

一 高き白き花の白き花の白き花

陽の平書のかきし

多き故きよりし無きは并に付あひの書きし  
物よりし多き故きよりし無きは并に付あひの書きし  
物よりし多き故きよりし無きは并に付あひの書きし  
物よりし多き故きよりし無きは并に付あひの書きし

一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事

一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事

印行の事

一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事  
一 諸君の御座りし事

一 諸君の御座りし事



常日之少教也  
早相言の事なり  
中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり

中書省の事なり









九月九日雨

二六

一人致出仕の因幡方子部公知住より

今致す所は佐藤権左衛門宗徳の御子也

御弟孫也能く御子也 御弟孫也能く

御目録の御子也

一 佐藤物部氏之通中一 上公家 御出仕有御事也

御母名也 御母名也

一 佐藤物部氏之通中一 上公家 御出仕有御事也

御母名也 御母名也

一 佐藤物部氏之通中一 上公家 御出仕有御事也

御母名也 御母名也

一 佐藤物部氏之通中一 上公家 御出仕有御事也

御母名也 御母名也





